

## 6. 司書課程

### 1. 司書課程について

「司書」とは、都道府県や市町村の公共図書館等で図書館資料の選択、発注及び受け入れから、分類、目録作成、貸出業務、読書案内などを行う専門的職員である。

司書の資格を希望する者は、図書館に関する科目を履修して、所定の単位を修得すれば、卒業と同時に図書館法に則り「司書課程修了証書」が授与される。

### 2. 登録及び費用について

本課程の履修を希望する者は、本学が定める所定の時期に履修の登録をし、登録料（1万円）を納入しなければならない。

### 3. 履修方法について

司書課程を登録した学生が卒業と同時に司書の資格を得るための履修方法は次のとおりである。

#### 図書館に関する科目

省令科目			大学開設科目								備考				
科目名	単位数	科目名	単位数		毎週授業時間数										
			必修	選択	I		II		III			IV			
					1	2	3	4	5	6	7	8			
甲群	基礎科目	生涯学習概論	2	生涯学習概論	2			2							※1
		図書館概論	2	図書館入門	2			2							人文
		図書館情報技術論	2	文化情報アーカイブ論	2			2							H I
	図書館サービスに関する科目	図書館制度・経営論	2	図書館制度・経営論	2			2							※1
		図書館サービス概論	2	図書館サービス概論	2			2							※1
		情報サービス論	2	情報サービス論	2			2							人文
		児童サービス論	2	児童サービス論	2					2					※1
	図書館情報資源に関する科目	情報サービス演習	2	情報デザインA	1				2						H I
				情報デザインB	1					2					H I
		図書館情報資源概論	2	図書館情報資源概論	2			2							※1
情報資源組織論		2	情報資源組織論	2			2							※1	
乙群	データベース・デザインA	2	データベース・デザインA	1				2						H I	
	データベース・デザインB	2	データベース・デザインB	1					2					H I	
乙群	図書館基礎特論	1	図書館基礎特論	1				1						※1	
	図書・図書館史	1	図書・図書館史	1				1						※1	

※備考欄の「人文」は人文学部で開設されている科目を、「H I」はコミュニケーション学科で開設されている科目を示す。

### 4. 履修上の注意事項

- ※1の科目については、「卒業に必要な単位数」および「履修単位数の上限」に算入されない。
- 「生涯学習概論」は学芸員資格取得に必要な単位に含まれる。
- 司書課程の履修希望者は1年次の秋学期又は、2年次の春・秋学期に行われる説明会に必ず出席すること。